

厚生労働省 令和7年度 介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業一式 生産性向上ビギナーセミナー 開催要綱

1. 趣旨

介護業界においては、中長期的に人材不足が不安視される状況の中でも、介護の質を向上させ、同時に介護現場の働く環境を向上させなければなりません。

そのために、厚生労働省は介護現場における生産性向上に向けた取組を推奨しています。例えば、介護スタッフ間の役割分担や手順の見直し、記録や事務的作業の合理化、介護ロボットや ICT（通信／PC 等やアプリ／システム）等のテクノロジーを活用した介護業務オペレーションの改善です。また、それぞれの介護サービス事業所が、こうした取組を進めようとする際の手引きとなるように、厚生労働省では、各種ガイドライン／事例集／検討に利用できるツールを提供しています。

本ビギナーセミナーは、厚生労働省による生産性向上に関する取組の普及啓発の一環として、これから生産性向上の取組を進めていこうとされている介護サービス事業所等の経営者、マネジャー、スタッフをはじめとする皆様を対象に、どのように介護現場の生産性向上に取り組んでいくべきか、生産性向上ガイドラインの内容を踏まえた考え方や手順の基本を学んでいただきます。

2. 開催概要

開催期間	2025 年 6 月 27 日(金)～2025 年 7 月 28 日(月)
開催地域	全国の都道府県を対象に東西2地域に分け、各地域3回、計6回開催いたします 西日本地域 全3回 東日本地域 全3回 ※開催地域・日時の詳細は「3. 開催日時・申込」をご覧ください
開催方法	オンライン開催（Zoom）
対象者	【対象者】※下線は主となる対象者 ・ <u>介護事業所等（介護事業所・施設、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、地域包括支援センター）の「経営層」及び「従業者」</u> ・ 自治体（生産性向上に係る関係部署の方） ・ 介護生産性向上総合相談センター、介護テクノロジー相談窓口 ・ 関係団体 ・ 生産性向上に係る伴走支援者、デジタル中核人材養成研修のサブ講師 等 （特に参加をおすすめしたい方） 介護事業所等において ・ これから生産性向上の取組をはじめようと考えている方 ・ 既に生産性向上の取組を行っているものの、うまく進んでいない方や、さらに取組を推進したい方 （申込条件・注意事項） 申込フォームにてご案内する「個人情報の取扱いについて」の内容に同意いただいた方のみ申込・ご参加いただけます（詳細は申込フォームをご確認ください） ※ 事業所内の受講者同士の目線を合わせ、生産性向上の取組の合意形成を図りやすくするために、経営層と従業者ともにご参加いただくことを推奨いたします ※ 介護事業所のサービス種別は問いません ※ 過去の関連セミナーに参加された方も、ご参加いただけます ※ 介護事業所等以外の方（自治体、介護生産性向上総合相談センター、介護テクノロジー相談窓口、関係団体、生産性向上に係る伴走支援者、デジタル中核人材養成研修のサブ講師等）におかれましても、積極的にご参加ください

	<想定する対象者について> ➤ 経営層:事業所にて生産性向上の取組の実施や、取組に必要な対応の意思決定ができる方 ➤ 従業員:現場の生産性向上の取組を中心となって実行・推進する方(現場のミドル層等) (経営層と従業員の例) 施設長と介護主任、管理者とリーダー・生活相談員 等
受講事業所の到達目標	・ 生産性向上の取組を進める意義や基本的な考え方を理解できること ・ 生産性向上ガイドラインを踏まえた具体的な取組の手順・手法を理解できること ・ 他事業所の取組を通じて自分たちの取組の参考とすること ・ 生産性向上の取組に関心を持ち、改善活動をやってみようという動機を持つことができること
定員	各回上限 900 人程度 (先着順) ※ お申込をいただいた方には、後日全ての開催回の公開動画をご案内いたします ※ 複数の端末から入室される場合は新たにお申込をいただくようお願い致します(ウェビナーの入室数に制限があるため、招待 URL の転送はご遠慮ください)
費用	無料
申込方法・申込期限	「3. 開催日時・申込」をご覧ください
セミナー当日参加方法	・ 申込者には、参加申込フォーム入力後に、自動返信メールにて受付案内をお送りします ※自動返信メールが届かない場合は「FAQ:①申込」をご確認ください ※自動返信メールは「autoreply@kintoneapp.com」より送信されます ・ ご自身の参加するセミナーの開催時刻の 10 分前になりましたら、招待 URL をクリックしてご参加ください。招待 URL はセミナー開催時刻の 30 分前よりご入室可能です ・ インターネットに接続可能な PC、タブレットでご参加ください ・ ZOOM の入室に不安がある方は下記の URL にアクセスの上、事前に接続をテストください 【接続テスト URL】 https://zoom.us/test
その他	・ 参加者には後日実施する「事後アンケート」にご回答いただきます。詳細は、参加申込後にご案内いたします ・ 本セミナーの続編である「フォローアップセミナー」にもぜひお申し込みください ・ 本セミナーに関し、ご不明点がある方は下記【FAQ】へ、よくあるご質問への回答を掲載しておりますのでご参照ください。

FAQ
(よくある質問)

<ビギナーセミナー FAQ 項目一覧>

- ① 申込
- ② 資料・開催案内・動画
- ③ 開催当日
- ④ 参加証明
- ⑤ キャンセル・振替・メールアドレス・参加者変更
- ⑥ その他

~~~~~

① 申込

**Q1 申込時に自動返信メールが届きません**

A 自動返信メールが届かない場合は事務局のメールへ、氏名、所属先、申込アドレスをご連絡ください(迷惑メールボックスでの受信の有無、メール受信設定に問題がないか事前にご確認ください)

自動返信メールは「autoreply@kintoneapp.com」より送信されますので、迷惑メール対策を行っている場合はあらかじめ受信許可の設定を行ってください

**Q2 申込をしたいが、セミナーのホームページや申込フォームへアクセスできない**

A お使いのシステムのアクセス制限により、インターネット回線が利用できない可能性があります。個人のインターネット回線等を利用してお申込ください

(稀に、URL を Web ブラウザのアドレスバーにコピー & ペーストを行うことでアクセスできる可能性があります。または二次元バーコードを読み取りください)

**Q3 フォローアップセミナーに申込をしたい**

A フォローアップセミナーのチラシ・開催要綱、事務局の HP にて専用のお申込フォームの URL をご案内しております。ぜひ、専用フォームよりお申し込みください

**Q4 申込締切後だが申込をしたい**

A 締切後の申込は受付けておりません。申込を受付けている、他の開催日にお申込ください。後日動画をご案内いたします。できる限りお早めにお申込いただくようご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。(申込期限を過ぎた場合も、申込フォームを閉じていない場合はお申込を受付ける場合がございますが、イレギュラー対応であることをご承知おきください)

② 資料・開催案内・動画

**Q5 ビギナーセミナーの開催案内はいつ頃届くのでしょうか**

A 開催2日前までに、参加申込フォームにご記入いただいたメールアドレス宛にメールでご案内をお送りいたします。

**Q6 ビギナーセミナーの資料を受講前にもらうことはできますか**

A 開催2日前までにお送りするメールに資料ダウンロードの URL を添付いたします。また、登壇者の資料公開の同意がない場合、一部の資料は提供なしとなるためご了承ください

**Q7 資料をダウンロードできません**

A お使いのシステムのアクセス制限により、ダウンロードできない可能性があります。別の回線からアクセスください。なお、資料は後日厚生労働省 HP にて公開予定です

FAQ  
(よくある質問)

**Q8 セミナーの動画を視聴したい・動画の公開時期を知りたい**

A セミナー後に、全ての開催回の動画の公開を予定しております(掲載先:厚生労働省 HP 予定)。ただし、個人情報保護のため、一部の動画は非公開とする場合がございますのでご了承ください

また、動画の公開時期はセミナー開催後の 1 か月後以降(8 月中旬以降)に事務局よりメールにてご案内する予定です(※正式な公開時期は未定です)

**Q10 セミナーの動画は、受講者の顔や名前が公開されますか**

A 公開されません

**③ 開催当日**

**Q11 ウェビナーに入室できません**

A いくつかの原因が考えられるため、以下をお確かめください

- ・Wi-Fi やモバイル通信の状態を確認し、安定した環境で再接続を試してください
- ・PC の場合、ブラウザではなくアプリからも入室を試してください
- ・Zoom アプリを事前にインストール(または最新版に更新)してください  
→ Zoom 公式ダウンロードページ <https://zoom.us/download>
- ・セミナーの開始時間前／終了後にアクセスしていないかお確かめください
- ・異なる会議の URL にアクセスしていないかご確認ください
- ・ZOOM の入室に不安がある方は下記の URL にアクセスの上、事前に接続をテストください

【接続テスト URL】

<https://zoom.us/test>

**④ 参加証明**

**Q12 ビギナーセミナーの参加証明書を発行して欲しい**

A 本セミナーでは、参加証明書を発行していません。ただし、セミナー開催終了時に実施するセミナー参加後アンケートへの回答を完了いただくと、自動返信メールが送付されますので参加の証憑としてご活用ください。

**⑤ キャンセル・振替・メールアドレス・参加者変更**

※以下はイレギュラー対応となります。できる限り事前に調整の上お申し込みいただきますようお願い致します

**Q13 当日参加できなくなったためキャンセルをしたい**

A キャンセルのご連絡は不要です。後日ご案内する動画をご視聴ください

**Q14 別の日に振替をしたい**

A 申込フォームから再度お申込ください。再申込の際、自由記述欄に振替のお申込である旨を記載ください

**Q15 登録したメールアドレスを変更したい**

A 事務局のメールへ、登録したいメールアドレス、氏名、所属先(加えて、可能であれば申込時に発行される受付番号)をご連絡ください。また、セミナー開催直前の対応は致しかねます。開催 1 週間前までに余裕をもってご連絡ください

**Q16 参加するメンバーを交代したい**

A 参加メンバー交代のご連絡は不要です。内部でご調整ください

**⑥ その他**

**Q17 参加費用は無料ですか**

A 無料です

|                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                   | <p><b>Q18 何人でも参加できますか</b></p> <p>A 何人でもご参加いただけます。複数名の端末・アカウントから参加される場合は、それぞれお申込ください</p> <p><b>Q19 セミナーの参加対象になるか知りたい</b></p> <p>A ビギナーセミナーでは、生産性向上の取組にご関心のある方はどなたでもご参加いただけます</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| お問合せ<br>(セミナー事務局) | <p><b>◎お問い合わせいただく前に、上記の FAQ(よくある質問)を必ずご参照ください</b><br/> <b>お問い合わせが多数の場合には、ご返信にお時間をいただく場合がございます。</b><br/> <b>ご了承ください。</b></p> <p>株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所 ライフバリュークリエイション ユニット<br/>         担当: 三好、山中、池永<br/>         E-mail: kaigoseisansei-seminar@nttdata-strategy.com<br/>         (所属先、お名前、連絡先、ご要件をご記載ください。また、<b>件名に必ず「問い合わせ」と記載ください</b>)</p> <p>TEL: 03-6261-7534 (平日10:30~16:30) ※12:00-13:00を除く<br/>         ※ <u>回線が込み合うため、可能な限りメールによるお問い合わせのご協力をお願い申し上げます</u></p> |

### 3. 開催日時・申込

・全日とも、【Zoom】によるオンラインにて、開催予定です。

・原則、自事業所・法人の所在地域の開催回にお申込みください。ただし、日程のご都合が合わない場合等は、所在地域以外の地域で開催回にもお申込み可能です。

| 地域  | 開催回 | 開催日時                           | 申込期限                     |
|-----|-----|--------------------------------|--------------------------|
| 西日本 | 第1回 | 2025 年 6 月 27 日(金) 13:00-15:00 | 2025 年 6 月 20 日(金) 17:00 |
|     | 第2回 | 2025 年 7 月 3 日(木) 13:00-15:00  | 2025 年 6 月 26 日(木) 17:00 |
|     | 第3回 | 2025 年 7 月 16 日(水) 13:00-15:00 | 2025 年 7 月 9 日(水) 17:00  |
| 東日本 | 第1回 | 2025 年 6 月 30 日(月) 13:00-15:00 | 2025 年 6 月 23 日(月) 17:00 |
|     | 第2回 | 2025 年 7 月 7 日(月) 13:00-15:00  | 2025 年 6 月 30 日(月) 17:00 |
|     | 第3回 | 2025 年 7 月 28 日(月) 13:00-15:00 | 2025 年 7 月 22 日(火) 17:00 |

詳細は、公式ホームページをご覧ください。

・URL: <https://www.nttdata-strategy.com/newsrelease/event/seisanseiseminar2025/>

・二次元バーコード



#### 申込方法

以下の「参加申込フォーム」よりお申込ください。

「参加申込フォーム」

・URL: <https://04921f93.viewer.kintoneapp.com/public/07beginnerseminar-schedule>

・二次元バーコード



※ 原則、自事業所が所在する地域で開催回にお申込ください

※ 自事業所が所在する地域で開催回に参加できない場合は、その他の地域で開催回へのお申込も可能です

※ 申込フォームまたは公式ホームページへのアクセスが難しい場合は、URL を Web ブラウザのアドレスバーにコピー & ペーストを行うことでアクセスできる可能性があります。または二次元バーコードを読み取りください。

「FAQ:①申込」もご参照ください

#### 4. プログラム

|                    | 時間                    | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|--------------------|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開会                 | 13:00-13:05<br>(5 分)  | 開会挨拶                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 第一部<br>講義          | 13:05-14:00<br>(55 分) | <p><b>介護現場の生産性向上における厚生労働省の取組等について</b> (15 分)</p> <p>厚生労働省</p> <p><b>「介護サービスの生産性向上の基本と取組のポイント」</b> (40 分)</p> <p>株式会社 TRAPE 代表取締役 鎌田大啓 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護現場を取り巻く社会的背景と生産性向上の取組の必要性</li> <li>・ 介護報酬改定と生産性向上の取組について</li> <li>・ 業務改善の考え方</li> <li>・ 業務改善に向けた改善活動の標準的なステップ</li> <li>・ 介護経営をとりまく環境及び介護経営に求められるもの</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 第二部<br>発表・意見<br>交換 | 14:00-14:40<br>(40 分) | <p><b>「介護現場の生産性向上の取組事業所による発表」</b></p> <p><b>&lt;介護事業所による発表①（居宅介護支援事業所）&gt;</b> (10 分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ これまでの生産性向上の取組概要とケアプランデータ連携システムの活用について</li> </ul> <p><b>&lt;介護事業所による発表②&gt;</b> (15 分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取組内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務改善に取り組む体制づくり</li> <li>・課題の見える化、課題と打ち手の言語化、実行計画の作成</li> <li>・生産性向上の具体的取組</li> </ul> </li> <li>・ 取組の成果</li> <li>・ 業務改善を進める上での苦労と工夫したこと・気付き</li> <li>・ 参加者へのメッセージ 他</li> </ul> <p><b>&lt;発表事業所・ファシリテーターの意見交換・まとめ&gt;</b> (約 15 分)</p> <p>(ファシリテーター) 株式会社 TRAPE 代表取締役 鎌田大啓 氏</p> <p>介護事業所による発表②は、各開催回で異なる介護事業所にご登壇いただく予定です。また、後日、全開催回の動画配信を行います(発表内容によっては、個人情報等を踏まえ、一部の内容を公開制限する場合がございます。ご了承ください)</p> |
| 第三部<br>講義          | 14:40-14:55<br>(15 分) | <p><b>「課題の見える化、実行計画の作成方法の概要」</b></p> <p>株式会社 NTT データ経営研究所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 因果関係図の作成と課題や打ち手の言語化の方法について</li> <li>・ 実行計画の作成について</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 事務連絡<br>閉会         | 14:55-15:00<br>(5 分)  | <p>事務連絡</p> <p>閉会挨拶</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |



## ＜講師紹介＞

株式会社 TRAPE(トラピ) 代表取締役/CEO/CWD 鎌田大啓(かまた ともひろ)氏

大阪大学 医学部保健学科 医学系研究科 招聘教員

### ○プロフィール

- 介護現場の可能性をデザインすることができていない現状に対して強い危機感と使命感を覚え、2015年に株式会社 TRAPE を設立。well-being 溢れた介護事業所を創出するために、「生産性向上」「働きがい向上」「リーダー育成」の3つを一度に実現することができる生産性向上伴走支援サービス「Sociwell(ソシウェル)」を展開している。また2017年の黎明期より日本の介護サービスにおける生産性向上の取り組み、介護事業所向け生産性向上ガイドライン作成などにも深く関わる。厚生労働省プラットフォーム事業において全国1/3のロボット相談窓口における業務アドバイザー、複数のワンストップ窓口の業務アドバイザーを務めている。
- 平成28年度 厚労省「介護サービス事業における生産性向上に向けた調査事業」作業部会委員
- 平成30年度 厚労省「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン作成事業」検討委員会委員(株式会社 TRAPE として西日本エリアの介護事業所に対する現場介入実施、その成果をガイドラインに反映)
- 令和元年度 厚労省「介護施設等における生産性向上に資するパイロット事業」熊本県でのパイロット事業一式を受託し、ガイドラインの改定版作成に携わる
- 平成30年度・令和元年度 厚労省老健事業「ケアマネジメントの公正中立性を確保するための取組や質に関する指標のあり方に関する調査研究事業」作業部会委員
- 平成30年度・令和元年度 厚労省老健事業「先進国における高齢者の介護予防に資する自助又は互助も含めたサービスの仕組みに関する調査研究事業」委員
- 令和元年度 厚労省老健事業「地域ケア会議に関する総合的なあり方検討のための調査研究事業」作業部会委員
- 令和2年度 厚労省老健事業「介護現場における持続的な生産性向上の取組を支援する調査研究事業」調査検討委員会 委員
- 令和3年度 厚労省老健事業「介護現場(在宅系サービス)における持続的な生産性向上の取組を支援・拡大する調査研究事業一式」における調査検討委員会 委員
- 令和3年度 厚労省老健事業「介護予防日常生活支援総合事業等の実施プロセスに関する調査研究事業」委員会 委員
- 令和4年度 厚労省「地域づくり加速化事業」委員会委員 兼 伴走的支援アドバイザー
- 令和4年度 厚労省「介護現場における生産性向上」における各種委員会 委員
- 令和5年度 厚労省「介護事業所におけるデータ連携による生産性向上に関する調査研究」委員会 委員
- 令和5年度 厚労省「介護事業者の経営状況と生産性向上の影響の分析に関する調査研究事業」調査検討委員会 委員
- 令和6年度 厚労省「介護現場の生産性向上に関する普及加速化事業一式」(「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン」の改訂など) 検討委員
- 令和6年度 厚労省「介護現場の生産性向上に向けた介護ロボット等の開発・実証・普及広報のプラットフォーム事業」作業部会委員 など他多数